

東京工芸大学芸術学部が『2021芸術学部お仕事BOOK』を制作 芸術学部で学ぶ上での道しるべに

東京工芸大学(学長:吉野弘章、所在地:東京都中野区、以下、本学)芸術学部(以下、本学部)がこのたび、『2021芸術学部お仕事BOOK』を制作しました。これは、本学部の新入生らに向けて、本学部での学びを生かすことのできる職業の一部を紹介したものです。学生に、将来どのような職種に就くことができるのかを認識してもらい、これから4年間学ぶ上での道しるべとして活用していきます。

本学部で学ぶ、テクノロジーとアートを融合させた「メディア芸術」は、ひとつの作品がジャンルを横断して発展することも多く、海外にもその活躍の場を広げているクリエイティブな文化・産業です。さらに、このような多岐に渡る可能性を持つ「メディア芸術」分野は、職種と教育の結びつきが一見わかりにくいことも現状にあります。

そこで、このような問題を解決するために、将来どのような進路が拓かれているのかを知る道しるべとして、『芸術学部お仕事BOOK』を制作しました。

本学部での学びを生かせるキャリアについて紹介することで4年間のカリキュラム構成や、将来のキャリアについてしっかり考えさせることを目的としています。

本書では、クリエイティブ業界を中心とした業種・職種の紹介をはじめ、企業に所属せずにフリーランスとして活躍する道も紹介しており、さまざまなキャリアについて考えることができます。また、クリエイティブ業界で重視されるポートフォリオの作り方や卒業生の作成したポートフォリオの例なども掲載されており、クリエイターを目指す学生のための、本学部特有のキャリア教育のノウハウが詰まった一冊となっています。

本学部は、今回の『2021芸術学部お仕事BOOK』のほか、『芸術学部生の就活マニュアルBOOK』の作成や、芸術大学特有の就活支援のひとつとして、デッサンやAdobe softwearのスキルアップ集中講座の実施も今夏新たに予定しています。さらに、昨年度から遠隔(オンライン)実施している「企業説明会」及び「就職情報交換会」もより充実した内容で開催します。

本学は、今後も「学生第一主義」を念頭に掲げ、学生一人ひとりの希望する進路を実現できるように、教職員一丸となり様々なサポートを進めてまいります。

■『2021芸術学部お仕事BOOK』概要

将来のクリエイターをめざして入学してきた皆さんには卒業後どんな世界が待っているでしょうか？

4年間、芸術学部で学ぶ上での道しるべになるように、この「お仕事BOOK」を作りました。4年間の大学生活はあっという間に過ぎて行きます。将来どんな道が待っているのか、今から知っておくと学びの幅も広がってくると思います。

世の中にはこのBOOKに載っている以外にもいろいろな業種や職種がありますが、まずは東京工芸大学で「学んだ」ことが、直接活かせる業種や職種を紹介します。

大学で好きなことを学べることもワクワクしますが、好きなことを活かせる将来を考えるのも楽しいですよ。

この1冊が皆さんの進路選びの一助となることを願っています。



STEP 1

あなたはどんな“仕事”に興味がある？

業界・職種について知ろう

自分が学ぶ分野から、どんな業界・仕事につけるだろう？
自分とはまったく関係ない業界だと感じていても、意外と学んだ知識や技術を活かすことができるもの。ここでは13種の業界を紹介しています。まずは自分の将来像を想像しながら、業界の特質や関連職種を見てみましょう。

テレビ

インターネットチャンネルも加わり、成長し続ける業界

テレビ番組のほとんどは外部の制作会社によって作られており、大きく分けて約2,000社あります。報道、バラエティ、ドキュメンタリー、ドラマ、スポーツの各分野で制作会社によって専門領域が分かれることも、また、NHKはAbemaTVやNetflixなどのインターネットテレビや動画配信サービスも普及し、今後の展開も注目されています。映像が好きで、新しい番組を創りたい人であれば、活躍できるフィールドはたくさんあります。

関連職種
ディレクター（演出）、プロデューサー（制作の統括など）、カメラマン、照明、音声、演出など

CM

動画投稿サイトなどの普及でテレビとインターネットの融合サービスが拡大

CM制作はテレビやラジオだけでなく、インターネットやSNSなどのメディアを統合的に展開しています。広告会社のCM制作会社に依頼した場合は、有名なプロデューサーを専任とし、プロダクションでネーチャーからスタートする機会が多いようです。また、一般企業の広報や販売促進部に勤務し、商品の宣伝や企業ブランディングなどの業務を行うことでCM制作に関われる場合もあります。

関連職種
プロダクションマネージャー、プロデューサー（CM制作会社の制作部）、一般企業の広報・販売促進部など

写真

出版社や新聞社、プロダクション、スタジオなど活躍の場は幅広い

報道写真も趣味カメラマンから、広告写真も趣味カメラマン、雑誌などで活躍するファッションカメラマン、スポーツ選手を撮るスポーツカメラマン、撮成でインターネットに掲載する料理写真も撮るのからアパレルカメラマンなど、さまざまな種類の人が企業に勤務した上で活躍している人もいます。また、写真加工するレタッチャーや広告代理店のフォトプロデューサーなど、写真の専門知識を活かせる職種も多くあります。

関連職種
フリーランスカメラマン、レタッチャー、フォトプロデューサー、DTPオペレーターなど

広告

総合広告会社、専門広告会社、外資系広告会社などタイプ別に異なる

広告会社は主に4つに大別され、電通や博報堂などの総合広告会社、WebやSPに特化した「専門広告会社」、グループ会社などの広告を担う「ハウスメーション」、外資系広告会社があります。テレビ・新聞・雑誌・ウェブの4マスメディアに加え、インターネットやSNSも利用した広告やコミュニケーションのニーズが高まっており、新しいアイデアや高いコミュニケーション力が求められています。

関連職種
デザイナー、コピーライター、マーケティング、営業、企画（セールスプロモーション）など

出版・印刷

電子書籍の登場で可能性広がる。Webやモバイルとの連動が必須に

活字版が売れない時代、電子書籍が加わっていますが、出版業界は活字版などの影響を受け、Webやモバイルとの融合を迫られています。一方、印刷業界では、デジタルサイネージや漫画などの印刷を行う新しい分野での事業を拓いている企業も。また、タブレットで閲覧されている児童や高齢者がタブレット化し、歴史や社会の題材に関するアーカイブ事業は、芸術・文化の継承から、企業業績の向上にまで広がりを見せています。

関連職種
営業、編集、企画、デザイナー、DTPオペレーターなど

空間デザイン

室内や店舗、商業施設などの空間を構造や動線を考えて設計する

室内のインテリアデザインや商業施設の店内設計、ショーウィンドウのディスプレイデザインなどを主とする職種を空間デザイナーと呼びます。その他、設計士や環境建築などの幅広い職種もあり、満員の海やプールを動かせるマネジメント能力が求められています。インテリアを主とする企業、設計・デザイン会社、リノベーション・リフォーム会社などの建築系の企業や住宅系の企業などに活躍の場があります。

関連職種
空間デザイナー、設計士、環境建築、インテリアデザイナー、施工管理、プランナー、カラーコーディネーターなど

【東京工芸大学 芸術学部】
 1994年に設立（所在地：東京都中野区）
 現在メディア芸術を中心とした7学科を有し、テクノロジーとアートを融合させた「メディア芸術」分野のプロフェッショナルを育成している。

本リリースに関するお問い合わせ
 学校法人東京工芸大学 総務・企画課 広報担当 TEL:03-5371-2741 MAIL:university.pr@office.t-kougei.ac.jp